

各位

住所 東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号  
 会社名 GMO インターネットグループ株式会社  
 代表取締役グループ代表 熊谷 正寿  
 会長兼社長執行役員・CEO  
 (コード番号 9449 東証プライム)  
 取締役  
 問い合わせ先 グループ副社長執行役員・CFO 安田 昌史  
 グループ代表補佐  
 グループ管理部門統括  
 TEL 03-5456-2555(代)  
 URL <https://www.gmo.jp>

### 剰余金の配当(期末配当)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2022年12月期末(2022年12月31日)を基準日とする剰余金の配当を行わないことを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、2022年度の1株当たり配当金は、47円60銭(配当性向38.6%)となります(前年同期は52円70銭)。

#### 記

#### 1. 2022年12月期の配当内容

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
配当予想				未定	-
当期実績	19円60銭	28円00銭	0円00銭	0円00銭	47円60銭
前期実績 (2021年12月期)	17円10銭	12円20銭	10円80銭	12円60銭	52円70銭

#### 2. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (2021年12月期 末)
基準日	2022年12月31日	同左	2021年12月31日
1株当たり配当金	0円00銭	未定	12円60銭
配当金総額	-	-	1,381百万円
効力発生日	-	-	2022年3月7日
配当原資	-	-	利益剰余金

## 3. 理由

当社は株主の皆さまへの利益還元を明確にするために、株主還元に関する基本方針を「総還元性向 50%を目標とする。①配当については、配当性向の目標を親会社株主に帰属する当期純利益の 33%以上とし、②自己株式取得については、親会社株主に帰属する当期純利益の 50%から配当総額を引いた金額を目標に、業績及び財務体質の状況等を総合的に勘案し、株価水準に応じて機動的に実施する。」とともに、株主の皆さまにいち早く経営成果を還元できるよう、四半期配当制度を導入しております。

しかしながら、2023年 1 月 27 日に開示しております「連結子会社における貸倒引当金繰入額の計上に関するお知らせ」のとおり、当第 4 四半期において貸倒引当金繰入額を計上した等の結果、当第 4 四半期連結会計期間(2022 年 10 月 1 日～12 月 31 日)において、親会社株主に帰属する四半期純損失となったため、上記基本方針に則り配当を見送り(無配)とすることを取締役会において決議いたしました。

これにより 2022 年度の 1 株当たり配当金は 47 円 60 銭(配当性向 38.6%)となります。上記基本方針に基づき、2022 年度の親会社株主に帰属する当期純利益の 11.4%相当(総還元性向 50%から配当性向 38.6%を引いた値)については、自己株式の取得枠の設定を決議しております。詳細は本日開示「自己株式の取得枠設定(最大 15.1 億円)に関するお知らせ(会社法第 459 条第 1 項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得)」をご参照ください。

株主の皆さまには深くお詫び申し上げます。次四半期の配当については、基本方針に則って実施していく予定です。何卒ご理解のほど賜りますようお願い申し上げます。

以 上